

ごあいさつ



経営管理委員会会長
中川 泰宏



代表理事理事長
井尻 稔

みなさまには、日頃より京都府信用農業協同組合連合会（JAバンク京都信連）をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当会は、昭和23年の設立以来、府内JAと一体となって、府内農業の発展を金融面から支援させていただくとともに、組合員・利用者のニーズに応え、地域社会の発展に役立つ金融機関を目指し、業務展開を図ってまいりました。

この冊子は、平成23年度の当会の事業概況や経営状況、業務内容等を取りまとめ、利用者のみなさまに当会に対するご理解を一層深めていただくために作成いたしました。ご一読いただければ幸いに存じます。

さて、平成23年度のわが国経済は、年度末にかけては持ち直しの動きも見られるようになったものの、東日本大震災の影響が残る中、欧州債務問題の深刻化や歴史的な水準への円高進行等も加わり、総じて低調な推移となりました。一方、農業情勢につきましては、引き続き農業従事者の高齢化が進んでいるほか、TPP（環太平洋経済連携協定）への交渉参加の動向によっては米をはじめとする国内農産物への大きな悪影響が懸念されるなど、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の下、当会ではJAと一体となって年金振込口座獲得やJAバンクローンの伸長を図るとともに、農業金融センターとJAとの連携強化による一層の農業金融サービスの提供に努めるなど、「生活メインバンク」、「農業メインバンク」としての機能発揮に取り組みました。

平成24年度も、JAバンク京都中期戦略の基本目標であります「農業とくらしに貢献し、選ばれ、成長し続けるJAバンク京都」を実現するため、JAとの一体性をより高めながら、役職員一人ひとりが高い志と積極的な行動力をもって事業に取り組んでまいります。

今後とも格別のご支援・ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成24年7月

経営管理委員会会長 **中川 泰宏**
代表理事理事長 **井尻 稔**